

# 平成27年度 新年例会フォトレポート



平成28年1月23日(土)、ホテル宍道湖(松江市西嫁島町)において、平成27年度鳥根県技術士会新年例会を開催しました。全会員314名のうち、109名の出席がありました。



研究発表会に先立ち、黄綬褒章を受勲された藤井名誉理事と、日本技術士会中国本部から感謝状を授与された渡部名誉理事に対して、当会から表彰し、お祝いをしました。



和田研究部会長による挨拶の後、研究部会の各専門分科会から1年間の活動報告と成果の発表がありました。



西田技術士と篠田技術士による発表  
「土木遺産の水道用ダム視察～尾道市水道



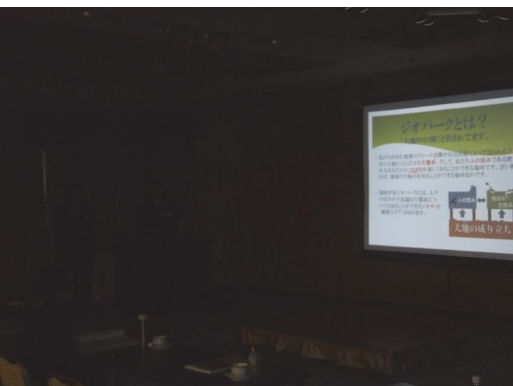
坂田技術士と石崎技術士による発表  
「H27年度研究・全国風穴サミットin出雲の活動



原技術士による発表  
「浜田市三隅町 大麻山神社庭園と石ごろう」



盆子原技術士による発表  
「幻の広浜鉄道・今福線のこれから」



北村技術士と大嶋技術士による発表  
「隠岐世界ジオパーク(島後)の現地視察報告」



余村技術士による発表  
「江の川橋梁群調査研究分科会 平成27年度



水津技術士による発表  
「私の災害対応経験、今だから話せる災害対応の経験」



渡部技術士による発表  
「私の災害対応経験、今だから話せる災害対応の経験」



研究発表会後の懇親会は、黄綬褒章を受勲された藤井名誉理事の乾杯により開宴しました。



懇親会には会員84名が出席しました。職場、職種、役職を超えて、相互の情報交換の場となり有意義な時間を過ごしました。



2時間の懇親会は、河上技術士の万歳三唱により盛会理に終わりました。